

111 アリスイ

(キツツキ目)

Jynx torquilla

兵庫県ランク: B

繁殖個体群:無 越冬個体群:B 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

アフリカ北西部、ヨーロッパ西部から中央アジア、ヒマラヤ、シベリア、モンゴル、中国、朝鮮半島北部、日本北部などで繁殖する。北方のものは繁殖後はアフリカ、南アジアなど熱帯域に渡り、越冬する。日本では北海道から本州北部で繁殖し、本州中・南西部、四国、九州で越冬する。開けた森林、林縁、農耕地などに生息する。地上や樹上でアリ類を好んで採食する。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、焼尻島、天売島、本州北部、飛島、本州中・南西部、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、甬島列島、種子島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島



写真提供：梅津節雄

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★尼崎市、★明石市、★西宮市、洲本市、★伊丹市、★豊岡市、★加古川市、赤穂市、★宝塚市、三木市、★川西市、小野市、★三田市、★丹波市、南あわじ市、淡路市、加東市、★猪名川町、★稲美町、香美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ね特殊 ぐ特殊 ら休息 環境・	局地的 繁殖	希少
	○	○				○			

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に9-4月に生息する。比較的個体数の少ない鳥で、観察記録は多くない。最近、農耕地、灌木林の改変や池沼・河川の改修などにより、越冬する場所が少なくなっている。

保護上の留意点

農耕地周辺の灌木林や河畔林を極力残すことや池沼のヨシ原を再生させるなどの努力が必要。